



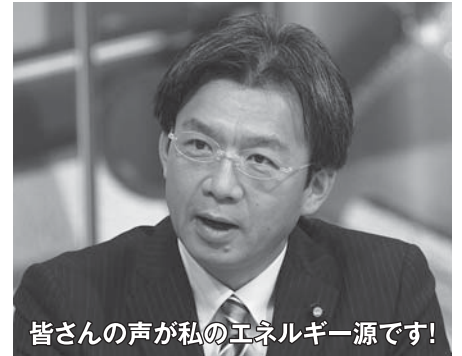
The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

政治家は『耳』で国民の声を謙虚に聴くことが原点!



皆さんの声が私のエネルギーです!

今国会は1月4日の仕事始めとともにスタートし、ちょうど平成28年度の当初予算の議論が始まったところですが。中国経済の失速や急激な原油安などを受け、年明け早々から株価の低迷が続くなど世界経済の不透明感が増していますが、アベノミクス第一ステージは間違いなく大きな果実を生み出しました。内閣発足からこの3年間で、日本の株価は2.1倍になり、名目GDPは28兆円増えました。国民総所得は40兆円近く増加し、来年度予算の税収は15兆円増えています。企業収益も過去最高となりました。中小企業の倒産は、政権交代前と比べて二割減り、24年ぶりに一万件を下回りました。雇用は110万人以上増え、正社員も増加に転じました。正社員の有効求人倍率は、政権交代前より5割上昇し、統計開始以来最高の水準です。専門家がどんなに景気が良くなっても失業率は3.4%以下にはならないとされてきたものが、3.1%と超完全雇用を達成し、物価も5年前のマイナス1%からプラス1%に改善しました。また、去年は17年ぶりの高い賃上げも実現しました。

第二ステージでは「一億総活躍社会」の実現を旗印に、「強い経済」を取り戻し、成長と分配の好循環を創りあげて、「介護離職ゼロ」、「希望出生率1.8」という二つの「的」を射抜くために、「戦後最大のGDP600兆円」というもう一つの「的」を掲げています。安倍総理は、施政方針演説の中で、批判だけに明け暮れ、対案を示さず、後は「どうにかなる」という野党の態度は、国民に対して無責任であり、具体的な政策をぶつけあい建設的な議論を行おうと呼びかけました。「同一労働同一賃金」の実現を約束すると同時に、ともに「挑戦」し、そして、「結果」を出していくことが国会議員の使命だと力強く訴えました。私自身も6月1日の会期末に向けて、目に見える結果が示せるように、エンジン全開で走り続けていく決意です。

ところで、20代の若かりし頃、松下政経塾で恩師松下幸之助塾主から学んだことは、30年近く経た今でも折に触れて思い出し、とても勇気づけられたり、時に、戒めとしたり、本当に有り難く思っています。詳しくは拙著『松下幸之助「最後の言葉」』（角川新書）で述べている通りですが、『人間には、口は一つしかないのに、耳はなぜ二つあるか分るか?』という講話も心に残って忘れられません。それは『人は、自分がしゃべることに以上に、相手の話を聴くことが大切だから』だよと教わりました。今般、日野自動車やNTT、レナウンなどのロゴデザイナーとして有名な飯守恪太郎先生に、『秋葉賢也』のアイデンティティーをデザインして頂いたのが、上図のロゴデザインです。政治家は何よりも国民の意見に謙虚に耳を傾けるのが最も大切なことだということを図案化して頂きました。今後、秋葉賢也事務所のシンボルマークとして末永く使用して参りますので今回ご披露させていただきました。

衆議院議員 秋葉賢也

秋葉代議士 教えて! /

平成28年度税制改正大綱のポイント



日本経済を底上げし、「一億総活躍社会」の実現へ!

この3年間のアベノミクス効果で、**名目GDPは28兆円増え、国民総所得は40兆円近く増加**し、政権交代選挙で公約した「失われた国民総所得50兆円」の奪還は、本年実現する見込みです。

日本経済の更なる好循環を実現する為に、企業収益をさらに高め、更なる国内投資や賃上げに取り組めます!

Q1 法人税率は、どう変わりますか? また、中小企業支援のための税制改正はありますか?

▶平成28年度税制改正大綱では、**法人実効税率が、現行の32.11%から29.97%(20%台)**に引き下げられます。

これは、公約に掲げた法人実効税率「20%台」を実現するもので、企業設備投資や賃上げを促進させ、生産活動や消費を活発にし、経済の好循環を計ります。財源は、中小企業に配慮した課税ペースの拡大等によって確保致します。

また資本金1億円以下の**中小企業に対し新たな設備投資への固定資産税を3年半減**することで、地域の中小企業経営をバックアップしています。

Q2 低所得者の皆さんに配慮した改正について、教えてください。

▶**低所得者の方々に配慮する観点から、軽減税率を導入し、酒類と外食を除く全ての食品について消費税率引上げは行われないこと**で低所得者の皆さんの負担感の緩和をめざします。財源については、財政健全化目標を堅持しつつ、安定的な恒久財源を確保致します。

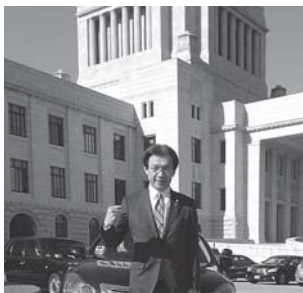
Q3 今回の改正には、TPP対策が盛り込まれていますか。

▶TPP対策として、特に**農業の競争力強化**を図るための改正が盛り込まれています。具体的には、農地中間管理機構への貸付け等農地利用の効率・高度化の促進を図るための農地保有に係る課税の軽減措置等の創設(固定資産税)や農村地域工業等導入促進法に基づく工業等導入地区内の農地等を工場用地等として譲渡した場合の譲渡所得の特別控除(800万円)の要件緩和(所得税)等が挙げられます。

Q4 では、「地方創生」推進のために、どんな改正が行われましたか。

▶今回の改正で、**企業版「ふるさと納税」の創設**が盛り込まれました。また**地方法人課税の偏在是正**や、地方を訪れる**外国人旅行者向けの消費税免税制度の拡充**を行い、「地方創生」を後押しします。

第190通常国会スタート!



1月4日、第190通常国会が召集されました。1992年に通常国会が1月の召集となって以来(秋葉代議士が2005年に初当選してから)最も早い召集で、会期は6月1日迄の150日間となります。今国会では、**厚生労働委員会理事及び東日本大震災復興特別委員会委員**として、関連法案・予算案の成立に向け全力で取り組んで参ります。

第190通常国会スタート!

一億総活躍社会の実現に向けて

昨年末閣議決定された「平成28年度予算(案)」は、一億総活躍社会の実現に向けた介護、子育て施策、持続可能な社会保障制度の確立にむけた改革等を盛り込んだ内容となっております。今国会での早期成立をめざします。



平成28年度予算案のポイント

社会保障	社会保障関係費の伸びを4,412億円に抑制 診療報酬改定で、診療報酬本体(+498億円)、薬価(▲1,247億円)、材料価格(▲115億円)医薬品価格、大型門前薬局等に対する評価の適正化等の制度改革(▲609億円)
	「希望出生率1.8」「介護離職ゼロ」に直結する施策を充実
公共事業	公共事業関係費は、前年度同水準(5兆9,737億円) 局地的豪雨等を踏まえた防災・減災対策の充実
	インフラの老朽化対策を計画的に推進 物流ネットワークの整備等を推進
農林水産	TPP関連政策大綱に基づく体質強化策(3,122億円) 輸出促進策や農業経営の高度化支援等「攻めの農林水産業」に向けた施策推進
	土地改良事業の充実を図り、防災・減災事業を推進
外交・防衛	テロ等を踏まえ 邦人の安全対策や戦略的対外発信の強化
	ODA予算は、17年ぶりの増(+1.8%程度) 南西地域の防衛態勢の強化等を図る等、「中期防衛力整備計画」対象経費を0.8%増 沖縄等の負担軽減等のために行う米軍再編事業を着実に推進 防衛関係費全体で1.5%増の5兆541億円
教育・科学技術	小学校の専科教育、貧困対策、特別支援教育等必要な教職員定数を充実 チーム学校(専門人材活用)の推進、民間教育機関と連携した教員研修を実施
	国立大学の機能強化に向けた運営費交付金の適正化・再配分ルールを導入 産学連携促進・若手研究者支援等システム改革を推進
復興	長期避難者のケアやコミュニティ形成等の被災者支援や除染、産業の再生等を推進
	復興ステージの進展に伴う課題に対応した復興加速化施策
地方	地方税収増等を反映して別枠加算(0.2兆円)廃止
	地方交付税交付金等は減額(15.5兆円→15.3兆円)しつつ、地方の一般財源総額は適切に確保

ポイント!

平成27年度補正予算が成立!
【総額3兆3213億円】

「一億総活躍社会」の実現に向けた対策(1兆1646億円)やTPP大筋合意を踏まえた**農業対策(3403億円)**を中心に、災害復旧や減災対策、**震災復興の加速化政策**、さらに個人消費の底上げを図るための**低所得高齢者への3万円支給等による高齢者対策**や「出生率1.8」の実現に向けた**子育て世代への支援**を拡充する施策を盛り込んでいます。

秋葉厚生労働理事

外交の仕事が多かったのですが
2年ぶりに厚生労働委員に復帰しました

平成28年度の厚生労働省予算案は、世界に類を見ない少子高齢化等の厚生労働行政を取り巻く課題に対応するため、8つの重点項目を柱とした戦略的な内容となっており、秋葉厚生労働理事が厚生労働副大臣在任中から取り組んでいる「**予防・健康づくりの推進等**」がその一つとなっています。他方、今国会に提出が予定されている厚生労働関係法案は、現時点で、合計7本。今月号でその概要をご紹介します。

第190回国会で提出が予定されている厚生労働関係法案

1 雇用保険法等の一部を改正する法律案

▶介護休業給付率の拡充(現行:賃金の40%⇒**改正後:賃金の67%**)、介護休業の分割取得を可能に(**3回まで、計93日**)

2 児童扶養手当法の一部を改正する法律案

▶児童扶養手当の**第2子加算額**(現行:5千円⇒**改正後:1万円**)、**第3子以降の加算額**(現行:3千円⇒**改正後:6千円**)

3 特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法の一部を改正する法律案

▶特定B型肝炎ウイルス感染者の**給付金請求期限を5年間延長**(現行:平成29年1月12日⇒**改正後:平成34年1月12日**)、死亡又は発症後提訴までに20年を経過した「**死亡・肝がん・肝硬変**」の患者等に**給付金を創設**。

4 公的年金制度の持続可能性の向上を図るための国民年金法等の一部を改正する法律案

▶労使の合意に基づき、**短時間労働者への被用者保険の適用拡大**、**国民年金第1号被保険者の産前産後期間の保険料を免除**し、免除期間において**満額の基礎年金を保証**。年金額の改定ルールの見直し。

5 児童福祉法等の一部を改正する法律案

▶児童福祉法の理念の見直し、児童虐待の発生予防のための「**子育て世代包括支援センター(仮称)**」設置を法定化。児童相談所等の体制整備、被虐待児童への**自立支援事業の対象拡大**。

6 戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法及び戦没者等の妻に対する特別給付金支給法の一部を改正する法律案

▶戦傷病者等の妻に対する特別給付金の**継続支給**。

7 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律案

▶低所得の高齢障害者について、介護保険サービスを利用する際の負担を軽減。新たなサービス類型を追加(現行の就労定着支援に加え、**自立生活援助**を創設)

秋葉震災復興委員

復興の加速化のための予算案の早期成立に奮闘

平成28年度の復興庁予算の概算要求額は、**2兆4759億円強**。復興のステージの進展に応じて生じる課題に的確に対応しつつ、「復興・創生期間」における被災地の復興に必要な取組を押し進めるものとなっています。

平成28年度復興庁予算概算要求のポイント

1 被災者支援

▶被災者生活再建支援金補助金(249億円)、災害救助法による災害救助等(428億円)、被災者支援総合交付金(228億円)、被災者の心のケア支援事業(16億円)等。

2 住宅再建・復興まちづくり

▶東日本大震災復興交付金(2492億円)、復興道路・復興支援道路の整備等(2619億円)、社会資本整備総合交付金(復興枠:1126億円)、災害復旧事業(5470億円)等。

3 原子力災害からの復旧・再生

▶原子力災害による被災事業者の自立支援事業(仮称)(2億円+事項要求)、放射性物質により汚染された土壌等の除染(4527億円)、福島再生加速化交付金(1056億円)等。

4 産業・生業の再生

▶事業復興型雇用支援事業(仮称)(64億円)、復興水産加工業等販路回復促進事業(18億円)等。

5 『新しい東北』の創造

▶「新しい東北」官民連携推進協議会運営事業(10億円)等。



今年の元日も、皇居での「新年祝賀の儀」にご夫婦で出席した秋葉代議士と孝子夫人。震災から間もなく6年目を迎え、復興は新たなステージに移りますが、引き続き、国政の場から、地元の復興を後押しし続けたい、と新年の抱負を語っていました。



【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 【フェイスブック】 秋葉賢也 検索

現地現場主義

秋葉賢也代議士 地元での活動報告

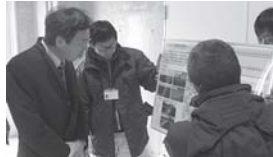
初競り

今年も仙台卸売市場の初競りに参加いたしました。商売繁盛と安全祈願の式が執り行われ、活気あふれる市場がスタートしました。震災から5年、売り上げは順調に伸びてきていますが、益々商売繁盛の一年に!



排水機場視察

震災で被害に遭った宮城野区と若林区の4か所の排水機場が新設されました。排水処理能力はこれまでの2倍で、先日の豪雨の際も、さまざまな場所で冠水がおきましたが宮城野区と若林区の沿岸部には大きな被害はありませんでした。



出初式

仙台市消防の出初式が挙行されました。市民の皆様の1年の安全・安心の確保を祈願いたしました。



表示板設置者募集

震災の記憶・教訓を伝える「伝承サポーター」になりませんか

宮城県では津波が到達した高さを示す表示板を設置してくれる個人や企業を募集しています。秋葉代議士も積極的な取り組みが必要だと考えております。是非ご協力ください。締切は2月26日(金)、お問い合わせは県防災砂防課まで。

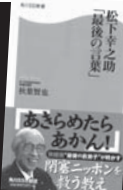
お問い合わせ先▶宮城県防災砂防課
TEL 022-211-3175



多くの皆様にご購読いただき心より感謝申し上げます。全国の主要書店やアマゾン等のインターネットでもお求めいただけます。

『松下幸之助 最後の言葉』

秋葉賢也著(角川SSC新書)定価760円



増田寛也元総務大臣推薦!元厚生労働副大臣が斬る!「医療・介護・年金」問題の核心を握る巨大省庁の深層。東北からニッポンの未来を考える

『厚生労働省 改造論』

(イースト新書)



全国書店にて好評発売中

タウンミーティング

(国政報告会)

2月26日(金) 19時 **泉区** 将監市民センター
(泉区将監8-2-1)

2月27日(土) 18時 **若林区** 木ノ下コミュニティセンター
(若林区木ノ下1-23-23)

衆議院議員 秋葉賢也

サポーターズの集い 2016

『健康寿命 -70のヒント-』(東京書籍) 出版記念

日時 平成28年 **3月2日(水)**
午後6時スタート (開場 午後5時30分)

会場 **パレスへいあん**
TEL 022-265-5111

ゲスト **稲田 朋美**
自由民主党政務調査会長

会費 **10,000円**
(会費の中には当日お渡しする
今回出版の本代も含まれています)



お問合せは **TEL 022-375-4477**
お申込みは **FAX 022-375-0057**
秋葉賢也仙台事務所まで



5冊目著書 『健康寿命』(東京書籍) 2月発売決定!

2016年2月 全国書店にて販売予定

~ kenya's PLOFILE ~

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)。
- 財松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長を務める。現在、衆議院議員(5期目)、厚労委員会理事、震災復興委員。
- 母校の中央大学商議員や保護司も務める。
- 著書:『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『地方議会における議員立法』(文芸社)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)。
- 特技:書道二段・空手初段。● 趣味:ジョギング・音楽・映画。
- 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。

秋葉賢也
事務所
www.akiba21.net

仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477
Fax 022(375)0057
購読料 年額10,000円
編集 株式会社アクトジャパン

※ お願い 本紙「サポーターズタイムズ」を是非ご購入ください
⇒ お申込みは仙台事務所までお電話(☎022-375-4477)を!!

ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!!